

| 入学年度 | 学部 | 学科 | 組 | 番号 | 検 | フリガナ |
|------|----|----|---|----|---|------|
| | | | | | | 氏名 |

1 あるバスの路線では、バスの乗車を予約した人が実際に利用する確率は95%であるという。座席数48に対して50人が乗車券を予約したとすると、座席が不足する確率はいくらか。ただし、 $0.95^{49} = 0.081$ として計算せよ。

実際にバスを利用する人数を X とする。 $X \sim B(50, 0.95)$

$P(X > 48)$ を求めればよい。

$$\begin{aligned}
 P(X > 48) &= P(X=50) + P(X=49) \\
 &= {}_{50}C_{50} 0.95^{50} + {}_{50}C_{49} 0.95^{49} \times (1-0.95) \\
 &= 0.95^{50} + 50 \times 0.05 \times 0.95^{49} \\
 &= 0.95^{49} (0.95 + 2.5) \\
 &= 0.27945 \\
 &\doteq 0.28 \quad (= 28\%)
 \end{aligned}$$

2 ある会社で発売しているパンジーの種子の発芽率は、温度 18°C のとき60%であるという。この会社で発売したパンジーの種子100個を、温度 18°C に下温室にまくとき、芽を出すパンジーの本数 X の期待値と標準偏差を求めよ。

$$X \sim B(100, 0.6)$$

$$E(X) = 100 \times 0.6 = 60$$

$$V(X) = 100 \times 0.6 \times (1-0.6) = 24$$

$$\sigma(X) = \sqrt{24} = 2\sqrt{6} \quad (\doteq 4.90)$$

3 1枚で10点を表すコインを9枚同時に投げるとき、次の問に答えよ。

a) 表が出る枚数 X の期待値、分散、標準偏差を求めよ。

$$X \sim B(9, \frac{1}{2})$$

$$E(X) = 9 \times \frac{1}{2} = \frac{9}{2} \quad (= 4.5)$$

$$V(X) = 9 \times \frac{1}{2} \times (1 - \frac{1}{2}) = \frac{9}{4} \quad (= 2.25)$$

$$\sigma(X) = \sqrt{\frac{9}{4}} = \frac{3}{2} \quad (= 1.5)$$

b) a) で表が出たコインをすべてもらえるとする。このときの得点 Y の期待値、分散、標準偏差を求めよ。ただし、手数料として20点は差し引かれるものとする。

$$Y = 10X - 20$$

$$E(Y) = E(10X - 20) = 10E(X) - 20$$

$$= 10 \times \frac{9}{2} - 20 = 25$$

$$V(Y) = V(10X - 20) = 10^2 V(X)$$

$$= 100 \times \frac{9}{4} = 225$$

$$\sigma(Y) = \sqrt{225} = 15$$

4] さいころが1個、硬貨が1枚ある。持ち点0からはじめて、さいころを投げるときは、出る目の数を持ち点に加え、硬貨を投げるときは、表ならば持ち点を2倍にし、裏ならそのままとする。さいころ、硬貨、さいころの順に計3回投げるとき、持ち点Zの期待値を求めたい。

a) 最初と最後に投げたさいころの出た目の数を、それぞれ X_1, X_2 とする。また、確率変数 Y を、硬貨を投げたときに表が出たなら2、裏が出たなら1という値をとる確率変数とする。 X_1, Y, X_2 の期待値を求めよ。

$$E(X_1) = E(X_2) = \frac{7}{2}$$

$$E(Y) = 2 \times \frac{1}{2} + 1 \times \frac{1}{2} = \frac{3}{2}$$

b) 持ち点をZを X_1, Y, X_2 で表せ。

$$Z = YX_1 + X_2$$

c) Zの期待値を求めよ。

$$\begin{aligned} E(Z) &= E(YX_1 + X_2) = E(YX_1) + E(X_2) \\ &= E(Y)E(X_1) + E(X_2) \quad (\because X_1 \text{ と } Y \text{ は独立だから}) \\ &= \frac{3}{2} \times \frac{7}{2} + \frac{7}{2} \\ &= \frac{35}{2} \end{aligned}$$

5] 2018サッカーW杯でこれまでに行われた60試合について、各チームが1試合中に挙げた得点についてのデータを表にしてみると下のようになった。

| | | | | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|---|---|---|---|-----|
| 得点 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
| 試合数 | 31 | 43 | 32 | 10 | 1 | 2 | 1 | 0 | 120 |

a) チームが1試合に挙げた得点を確率変数 X とみなしたとき、確率分布を求めよ。

| | | | | | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|---|---|
| X | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
| P | 0.258 | 0.358 | 0.267 | 0.083 | 0.0083 | 0.0167 | 0.0083 | 0 | 1 |

b) 1チームが1試合に挙げた平均得点 μ を求めよ。

$$\begin{aligned} \mu &= \frac{1}{120} (43 \times 1 + 32 \times 2 + 10 \times 3 + 1 \times 4 + 2 \times 5 + 1 \times 6) \\ &= \frac{157}{120} \approx 1.31 \end{aligned}$$

c) μ を b) でもとめた平均得点とする。Y を二項分布 $B(90, \frac{\mu}{90})$ に従う確率変数とするとき、Yの確率分布を求めよ。

| | | | | | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|
| Y | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
| P | 0.267 | 0.355 | 0.233 | 0.101 | 0.032 | 0.0082 | 0.0017 | 0.0003 | 0.999 |

$$P(Y) = {}_{50}C_k \left(\frac{1.31}{90}\right)^k \left(1 - \frac{1.31}{90}\right)^{50-k}$$

で計算できる。
(授業では k と $50-k$ が反対でした、すみません)

この計算はスマホでできる。
(上の計算は実際にiPhoneで行ったもの)

a) と b) の分布がよく似ていることに注意